

『子ども向け特許疑似体験サイト 「ひらめきチャンピオン®」』と  
『知的財産 出前授業「ひらめき教室」』の2作品がこの度、

## 「第6回キッズデザイン賞 優秀賞」を受賞

～未来を担う消費者デザイン部門～

子ども向け教育事業を手がける弊社、株式会社山の手総合研究所（東京都渋谷区：代表取締役社長：廣田浩一）は、『特定非営利活動法人（内閣府認証 NPO）キッズデザイン協議会』が主催する「第6回キッズデザイン賞」の「～未来を担う消費者デザイン部門～」において、子どもたちへの「知財教育」をテーマとした2作品につきまして、平成24年7月31日に、「優秀賞」を受賞致しました。

今回受賞した作品は、以下の通りです。詳細については、次頁（裏面）を参照下さい。

### <コミュニケーションデザイン分野/未来を担う消費者デザイン部門>

#### ☆消費者担当大臣賞（最優秀賞）

【大和ハウス工業株式会社】

・『住環境教育DVD学習教材「家づくり・街づくりを考える」の制作・配布』

#### ☆優秀賞

【株式会社山の手総合研究所】

・『子ども向け特許疑似体験サイト 「ひらめきチャンピオン®」』

・『知的財産 出前授業 「ひらめき教室」』

【カルビー株式会社】

・『食育出張授業「カルビー・スナックスクール」』



第6回キッズデザイン賞  
【優秀賞】  
未来を担う消費者デザイン部門

株式会社山の手総合研究所

下記作品は未来のめざした消費者となる子どもを育てるための社会貢献づくり、消費者の信頼を得る取り組みの中で特に優秀と認められましてこれを賞します

作品名

子ども向け特許疑似体験サイト 「ひらめきチャンピオン®」

制作年度 平成24年（2012年）

特定非営利活動法人 山の手総合研究所 代表取締役社長 廣田 浩一



平成24年7月31日

### <キッズデザイン賞とは>



キッズデザイン賞は、「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン」「子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン」そして「子どもたちを産み育てやすいデザイン」というキッズデザインのミッションを実現し、普及するための顕彰制度です。乳幼児用品や玩具などの子ども向けの製品・サービスに限らず、大人向けのものでも、子どもに対する配慮がなされた良質な商品や施設、プログラム、調査研究活動などを幅広く募集します。受賞作品には、「キッズデザインマーク」の使用が認められます。NPO キッズデザイン協議会が主催しています。

<受賞作品>

1. 『子ども向け特許疑似体験サイト「ひらめきチャンピオン®」』

知的財産教育サイト【ひらめきチャンピオン】は子どもたちが楽しみながらの特許出願の疑似体験を通じ知的財産の考え方を感覚的に学ぶ事ができる Web サイトです。

子どもの知財力を高め、将来において著作権侵害等に巻き込まれる危険を回避することにも役立ちます。

サイトを運営する「山の手総合研究所」は、日本の未来への宝である子ども達に知財マインドを根付かせる為の活動を行っています。

子どもならではの自由な発想を受け止め評価してあげることにより、子どもたちが発想、発明することの楽しさを実感し、知財力を高めていくことは、日本の将来の為にとても重要な事と考えます。



Webサイト: <http://www.hira-chan.jp/>

2. 『知的財産 出前授業「ひらめき教室」』

★「ひらめき教室」の目的

>> 自主性・創造力の育成

知的財産に関する課題を設定する事で、主体的に考え創造する楽しさを体得できます。

>> 知財マインドの育成

創造する事の楽しさ、創造したモノの価値を守る仕組み、アイデアを尊重する大切さを体得できます。

>> 社会性の育成

グループセッションを通じて、相手の意見を理解し尊重する大切さを経験できます。

★「ひらめき教室」の指針

>> 身の周りにあるコト・モノについての問題点を把握し、その解決策を考え出すこと。

答えが一つでないものを多面的に  
考えてみる力を養う



狙い

考え出す作業を通じて、考え出した解決策が「知的財産」という価値のあるコト・モノであることを知り、身近にある「知的財産」の存在を理解し、実生活の中で様々な「知的財産」に興味を持って、他人の「知的財産」を尊重できる「心」を育む